

## どんどんやるぞー支え合い！ 「どんどんこしみず」

住民主体で結集した「どんどんこしみず」は「地域実態把握グループ」と「介護予防把握グループ」に分かれ、和気あいあいと活動中！人口約4,700人のまちで熱意のある9人が繰り広げる支え合いを皆様にお届けします！

### 私たちが 小清水町地域支え合い推進員

# 「どんどんこしみず」だよ！

「熱意ある町民が結集しました！」



#### ※どんどんこしみずとは

「どんどん」には「物事が滞らず盛んにすすむさま」という意味がある。勢いを感じる言葉と同時に、助け合い、支え合い活動がどんどん前進するよう期待を込めて付けた愛称です。



#### ◇地域実態把握グループ

令和元年から町内「旭野地区」、「6区自治会」の70歳以上を対象に生活の様子や困窮度を歩いて聞き取り訪問を実施した。



#### ◇介護予防把握グループ

令和元年8月介護予防実態把握グループ、町、社協職員が手分けをしながら各老人クラブへ伺い、そこでお聞きした課題について協議した。

#### ①「どんどんこしみず」(地域支え合い推進員)ができるまで



平成30年4月より小清水町生活支援協議体を開催。小清水支え合い隊のメンバーで積み上げた情報交換会を発展させ、熱意のある9名の一般町民が地域支え合い推進員となった。

※小清水町の概要(令和3年3月末現在)

◇農業が中心の町。総人口4,648人

◇高齢化率37.6%

#### ②実際の活動にあたって

身分証明書を携帯し、活動にあたり生活支援体制整備事業の手引き・パンフレットを協働で検討し作成。

平成30年度の活動は、「旭野地区をモデルとして実態把握を始めていこう!」と考え一歩ずつ動いた。現在では「地域実態把握グループ」と老人クラブを中心に困りごと等をお聞きする「介護予防把握グループ」に分かれ活動を行っている。

#### 今までの活動



#### ◆生活支援協議体の開催

令和2年11月生活支援協議体を開催！協議体の皆様に今後の活動への協力をお願いし、これまでの活動を報告。



#### ◇情報交換会の開催

推進員・社協・町を含む情報交換の他、推進員のみで雑談会を開催。(月1回ペース)

#### ◇チラシ作成・配布

推進員によりチラシを作成し、町内の全自治会に回覧した。

#### 支え合おう みんなの力で



#### ◆道内先進地視察研修

令和2年11月釧路市の地域食堂とライフサポートを行っている釧路町社協さんへお邪魔させていただきました。

